

回胴倒錯者

— PACHISLO FREAK —

打ち手の品質

この手のお題は過去にも何度か取り上げていますが、今回久しぶりに遭遇したのであらためて。遭遇した行為というのはいわゆる台パンですね。

そもそも、はつきり申し上げてパチンコ・パチスロにおいて、いわゆる世間一般論では「良いイメージはない」として通っています。競馬や競艇、宝くじよりもはるかに一般的にイメージは悪いと感じています。悪いイメージランキングとしてこれらを並べると、個人的見解ですが、パチンコ・パチスロ↓競艇↓競馬↓宝くじ、といった順番になります。しかもダントツでパチンコ・パチスロが悪いイメージのような気がします。

この原因として、もっとも大きな理由が税金でしょう。例えば競馬において、馬券を購入した時点で、10%は国庫納付金として国に納められます。そして約15%がJRAへ、馬券購入者への払戻金は概ね75%となります。馬券を購入した時点でレース結果に関係なく第一の納税はしていることになります。馬券を買うこと自体が社会貢献に繋がっていると言えるのです。しかしパチンコ・パチスロにおいてはそうはなってい

ません。もちろん、パチンコ店の売上げに繋がっているわけだから、最終的にはパチンコ店が納税しているの、打ち手もある程度の社会貢献はしているとは言えます。ただ、割から考えれば、どうでしょう。設定1の機械割でいたい97%となっています。これは打ち手への払戻率であるので、競馬の75%と比べてみてもかなりの還元率になっています。そしてこれを可能にしているのが三店方式。景品をもらって、それを買取り業者に売りさばくというものです。あの特殊景品にも一応金や銀が使われているようなので、実際にそれなりの価値はあるかと思いますが、だからといって、質屋では買い取ってくれないでしょう。この微妙な方式が、文字通り微妙でグレーな感じがするということですね。

そして、店内の爆音。パチンコ・パチスロ嫌いの方が口を揃えて言うのが、「うるさくて嫌」。さらには、昔のイメージがそのままに、「なんか恐そう」。今は全くそんな事はありませんけど。それでもいまだにいますね、台パンとか火あぶりとか。

そして実際に先日台パンマンに遭遇しました。本当に久しぶりに見ました。

かなり引きましたね。こういうことが業界のイメージ悪に繋がり、結局は業界の縮小に繋がっていく、本当に残念です。

音量問題もそうです。「台で調節できる範囲での遊技だから問題ないですよ。ね?」。問題はないかもしれないですが、やはり問題です。テレビの音量を調節範囲内のMAXにしますか?しないですよ。ね。本当はしたくてもしないですよ。それはきつと近隣や他の方の迷惑を考えているのだと思います。だからパチンコ・スロットでも同じ考え方をして欲しいと思うのです。

実際、音量問題は多くの店で苦情があると聞きます。「昔は音量調節機能がなかったからもうとるさかった」とたまに聞きますが、いえいえそんなこととはいいません、絶対に。確実に今の機種は音量3の方が爆音です。あの訳の分からない爆音の効果音が昔はなかったの。昔はさておき、今の状況はわりと待ったなしとなっています。ホールもメーカーも真剣に考える時だと思っています。ちなみに、私は最小の音量で打っています。ディスク2は音量最小でもうるさいです。もう少し小さくても良いのに

と思っています。ウルトラリミックスの最小はちょうど良い感じですよ!周りの方も小さめ遊技なら全く問題ないで

す。でも、うるさいマンが近くに来ると、1つポリウム上げます。爆音マンが来ると、2つ上げるのではなく、帰宅しま

す。パチンコ・パチスロが好きであるのなら、存続のため、発展のため、これらを

ホール任せにするのではなく、個々がもう少しだけ周りに目を向ける必要があると思います。

百の向こう側

夏頃から非常に調子の良いウルトラリミックス。10月もその調子は継続中で稼働ゲーム数にしては出来過ぎのプラス6千枚超え。そろそろ黄色いAT出てきて良いのに未だに遭遇できていません。BIG中のスイカからの上乗せもいまだに見たことはなく、やはり低設定だらけなのでしょう…。トロフィーも当然ながら未遭遇。私の場合、稼働ゲーム数が少ないので、トロフィーが出やすいところまで回していないということもあるかもしれませんが。

トロフィーで思い出しましたが、そういえば先月にトロフィー出ましたよ。ディスク2で。ディスク2では130万ゲーム以上回していますが、設定5以上のトロフィーは4回目ですね。この1年以上見たことなかったので絶滅したかと思っていたら、絶滅危惧種でした。その日も、一発目のREGからパンク、次のREGもパンク。はいはい、冷やかしはもうおなかいっぱいです。騙されませんよ、と思いながら打っていると3回目のボーナスもREG。このREGではハズレなし。やっぱり冷やかしだな、と思っていましたが、どうもその他の数値もおかしい…。まさかがあるのか?と疑いだしたころ。キリン出ました。だからといって閉店までタコ粘り、なんてことはしたくないので夕方には辞めようかなと思っていました。ただ、たまたま近くにいた常連の仲の良いおじ様に話したところ、そうはいかなくなってしまいました。

「キリン柄のやつでたんですけど。まだ生存していたんですね。それでも夕方には帰りますけどね。」

「え、あかんって!もう日本中探しても、今、ここにしかおらんで!今日だけは頑張って閉店コースで!」

「そうかもしれませんが、どうしましょう…」

1時間ぐらい遊技しながら、打ち切るか帰るか、頭の中で壮絶な戦いが起こっていました。(確かにスーパーレアだ。でもだからといっていわゆるAT機ほどの機械割もない。負けることも十分ある。6に座った時だって負けだし。そもそも設定1と5では8000回転させてもBIG1回か2回違うだけだし。でも確かにここ1年くらい夕方以降まで打ったことないか。若いころはいつも閉店だったのに。なつかしいなあ。久しぶりに頑張るのもありか。とりあえずあと1時間頑張ろう。そしてまた考えよう。)

1時間が過ぎ去り、とくに目立った出玉があるわけでもなく、プラス1000枚くらいでじわりじわりと増えていっていました。そして1時間頑張る、さらに1時間。時刻は午後9時過ぎだ。仲の良いおじ様が「私はお先に失礼しますが、打ち切って下さい」と言い残り帰って行きました。ゲーム数はもう7000超え。そうだ!次にトロフィー

出たら、出したまま帰ろう。と思っていたら、2度目のトロフィーが。でも銅色。これはだめだ。値打ちなし価値なし。もう一度キリンかレインボー、どちらかが出たら、設定発表のごとく出したまま帰宅!こう決めましたがその後に出ることはなく、8000ゲーム消化。閉店まで1時間以上あったが、8000ゲームという満足感に負けて帰宅。結果はプラス2300枚。機械割以上出ました。外に出るとそこは真っ暗闇。長引く残暑だったけど、夜は涼しくなっているんだ。何とも言えない達成感と満足感でいっぱいでした。

10月 ウルトラリミックス

総ゲーム数	34,916G
総BIG	130回
REG	74回
BIG確率	1/269
REG確率	1/472
合成確率	1/171
差枚数	+6,637枚

現在までの合計

総ゲーム数	137,623G
総BIG	511回
REG	294回
BIG確率	1/269
REG確率	1/468
合成確率	1/171
差枚数	+25,972枚

実戦データ

ゲーム数	BIG	REG	差枚数
2280	7	2	-240
800	1	1	-650
1000	3	4	96
2543	8	8	-570
1513	6	3	264
2790	6	11	-1305
2575	11	4	1020
3090	17	5	2690
960	5	1	570
940	3	2	-51
2720	8	6	145
2585	16	4	2770
2806	8	7	-367
2696	8	4	-455
1017	4	2	316
4601	19	10	2404
34916	130	74	6637